



公明 わらび



市議会議員
大石 幸一
☎ 080-9804-9432



市議会議員
根本 浩
☎ 070-2266-9541



市議会議員
本田 てい子
☎ 070-2266-9543

2021 新年号 — 発行 戸田総支部 蕨支部 —

2021年の新たな年を迎えました。昨年、日本のみならず世界中に蔓延した「新型コロナウイルス感染症」により、生活が一変しました。各々が新しい生活様式を踏まえた暮らしを余儀なくされていることと思います。

新型コロナウイルス感染症は、直ぐに終息するとは思えません。長い目で見ながら、私たち一人一人のちよつとした行為行動により、感染拡大を防ぐ事になると思います。

今年は、総支部内におきまして戸田市議会議員選挙が1月に行われます。また、東京都議会議員選挙、そして、衆議院の任期満了の年であり総選挙が行われます。

公明党としましても、「大衆と共に」と言う立党精神の基に、全ての選挙区で勝利を勝ち取り、国民・市民の皆さまに喜んで頂ける政策を打ち立て、実現させて参りたいと思います。

今年もご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

令和3年春 蕨市公明党



蕨市役所庁舎の建て替えの為、庁舎4階の本会議場も取り壊しとなり、仮庁舎3階に移りました。
(最後の定例会となった令和2年9月議会終了後、本会議場にて撮影。)

市役所の各窓口については、それぞれ仮庁舎（市民会館）と仮設庁舎に移動しましたので、詳細は、市のホームページをご覧ください。各議員にお問合せ下さい。

蕨市議会令和2年第6回定例会

一般質問

と

答弁

昨年12月10～14日一般質問において、蕨市公明党から以下の質問を行いました。

大石幸一議員

令和3年度の予算編成について

Q 令和3年度の予算編成の基本方針について

A 本市の財政状況を職員一人ひとりが深く認識し、各事業の優先順位を厳しく選択する。

Q 財政の現状について

A 新型コロナによる市税収入の減が見込まれる。歳出では社会保障経費の増加。公共施設の老朽化による維持管理費の増。コロナ対策費用の増により厳しい状況にある。

Q 今後の財政見通しについて

A 市税収入の大幅な減収が避けられない。歳出では、子ども・子育て施策や福祉施策など社会保障経費の増。市庁舎の建て替えや土地開発公社の経営健全化に加え、コロナ対策費用など多額の財源が必要となるため、これまで以上に大変厳しい予算編成になる。

国土強靱化地域計画の策定について

Q 本市の検討状況について

A 現在、策定に向けた作業に着手したところである。

Q 本市における脆弱性の洗い出し

A 本市の特性を踏まえ、検証を行ってまいりたい。

防犯対策、特殊詐欺の抑止について

Q 通話録音装置の貸与状況

A 毎年20件で、今年度は、11月末現在で13件。

Q 録音装置付きの機種を導入してはどうか

A 通話録音装置を取り付けた方からは、不審な電話が無くなり、とても安心しているなどの評価がある。通話録音機能については、特殊詐欺の防止に対して有効な機能であると認識している。このため、市としてはご提案の録音装置付きの機種の導入を含め調査研究してまいりたい。

本田てい子議員

一般廃棄物処理事業所の感染防止について

Q 感染防止の備品について

A 感染状況を踏まえて、本市が保有する備品等の提供も含め、その確保に努めてまいりたい。

Q 感染対策のごみ出しマナーについて

A 市ホームページにて感染症対策のご家庭でのマスク等の捨て方を掲載している。

産後ケア事業について

Q 妊産婦のメンタルヘルス対策と産後ケアの取り組みについて

A 乳児家庭訪問事業や乳幼児健診等の際に、保健師等が相談に応じている。

Q こんにちは赤ちゃん訪問について

A 改正母子保健法は、妊娠出産後まで支援を切れ目なく行う。乳児家庭全戸訪問は従来通り実施となる。



Q 産後ケアセンターの設置

A 近隣市の状況や社会資源等を調査し、研究してまいりたい。

高齢者の地域包括支援について

Q 第三地域包括支援センターの公募

A 10月に審査を経て、「株式会社やさしい手」を運営事業者として選定。来年4月の開設準備を進めている。

Q 包括区域の見直しと調整

A 塚越地区を第三地域包括支援センターに変更するに当たり、中央2丁目・7丁目を第二地域包括支援センターとする。

コロナ禍における市立保育園や小・中学校の思い出づくりについて

Q 保育園の卒園児親子遠足について、今年の取り組みはどのようなか

A 中止した代わりに市民公園や蕨リンゴ公園などに遠足を計画している。

Q 卒園児親子遠足や修学旅行に代わる取り組みを実施してはどうか

A 学校単位で思い出に残る取組を考えている。

Q 市民ロードレース大会など、アプリを活用したスポーツイベントの考えはどうか

A 他市の事例を参考に検討したいと考えている。

根本 浩議員

小・中学校における新型コロナウイルス感染症予防対策について

Q 飛沫・エアロゾル対策についてエアコンの空気に乗って急速に広がることの対策は

A マスク手洗い換気をもって対策を進めている。

Q 既存のエアコンフィルターを抗ウイルス・フィルターと交換してはどうか

A 抗ウイルスフィルターに対する国や他市の動向を見て導入を検討する。

接触感染対策について

Q 小・中学校の壁や手すりなど、手が触れる場所の抗菌に銀イオン抗菌や無効チタンを活用してはどうか

A 教職員とスクールサポートスタッフが国の感染症対策マニュアルに沿って行っているが、今後、他市の動向を見て活用を検討する。

公共工事への債務負担行為の活用について

Q ゼロ債務を含めた積極的な活用についての考え方はどうか

A 蕨市として市民会館改修工事で活用、指名入札で推進していく。

Q 公共工事の工期についてどのようなか

A 担当課で早期発注に努める。

Q 直近3年間の平準化率はどのようなか

A H29年度0.71、H30年度0.75、R元年度0.54と埼玉県平均値を上回っている。

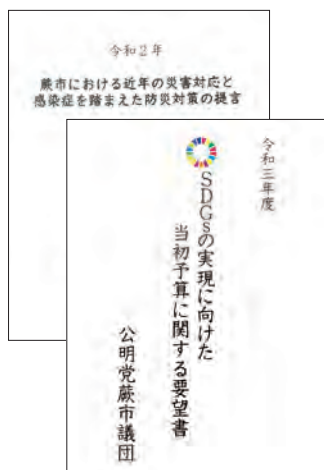
Q 繰り越しの現状はどのようなか

A 年度内可否により対応している。

(Q：議員質問の抜粋、A：当局答弁の抜粋)
答弁の内容は、蕨市議会のホームページをご覧ください。



蕨市長に2つの要望書を提出



自然災害 それは、我々人間に対して突然襲い、生活を一変させる魔物です。地震・台風・感染症等、それ自体起こさせないことはできませんが、被害を縮小させること、復旧を早くさせることは可能です。蕨市公明党として、令和2年7月22日(水)に蕨市災害対応の実情を踏まえた80項目の提言を蕨市長に対して提出しました。

また、令和3年度予算編成に対する蕨市公明党として令和2年11月26日に170項目の要望事項を蕨市長に対して提出しました。

今回の要望書は「SDGsの実現に向けた当初予算に関する要望書」として、蕨市にSDGsへの意識を示させるための目標に絞って、要望事項をまとめました。

SDGsは2015年9月の国連サミットで採択された課題を、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。

この目標達成を蕨市から推進するための蕨市公明党が、市議会をけん引してまいります。

感染拡大の防止

- 専門家会議の設置を提言
(現在は分科会に移行)
- 党内でプロジェクトチームを立ち上げ、**ワクチンの国内開発**を支援。**海外製薬会社からの購入と国際調達の枠組み**も推進
- PCR検査の保険適用と**自己負担分の全額公費助成**



政府・与党を動かす!!

公明党が

コロナ対策

経済活動の再開支援

- 法人に最大200万円、個人事業主に同100万円支給する**持続化給付金**創設
今年創業の企業や事業収入を雑所得とするフリーランスも対象に
- 旅行、飲食、商店街の消費喚起策「**Go Toキャンペーン**」の推進
- 法人に最大600万円、個人事業主に同300万円の**家賃支援給付金**創設
- 雇用調整助成金**の日額上限を1万5000円に拡充と期限延長
- 文化芸術活動の継続へ個人に最大20万円、団体には同2500万円の支援



国民の暮らしを守る支援

- 全国全ての人に**一律10万円の特別定額給付金**
- 緊急小口資金**や**総合支援資金**の貸し付け上限を引き上げ。返済免除特例も
- 児童手当**受給世帯に**子ども1人当たり1万円**給付
- 困窮学生に最大20万円**の緊急給付金
- 困窮者の住まい確保へ家賃相当額を支給する**住居確保給付金**の**要件緩和**
- 住宅ローン減税**の**適用期間延長**
- 社会保険料**や**税**、**光熱水費**などの**減免**や**支払い猶予**



お知らせ

現在、蕨市議会のホームページでは、本会議のライブ中継と録画放送を行っております。蕨市公明党ホームページと併せてご覧ください。「公明わらび」は、政務活動費を使っていません。

<http://www.komei-warabi.com>

「公明党蕨支部」「蕨市公明党」

検索